

料金別納郵便



花踊る

田中陽子 個展

令和6年4月3日(水)~8日(月) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時 (最終日8日は午後5時まで)

作家在廊日：4月3日(水)、6日(土)

陶歴 平成 4 年 石川県金沢市生まれ 現在、茨城県にて作陶
平成 27 年 金沢美術工芸大学 工芸学部工芸科 卒業
平成 28 年 現在形の陶芸 萩大賞展 IV 岩国美術館賞
平成 29 年 金沢美術工芸大学 大学院美術工芸研究科 修士課程 修了
平成 30 年 第 74 回 金沢市工芸展 金沢美術工芸大学学長賞
令和 2 年 金沢卯辰山工芸工房 修了
卯辰山工芸工房研修者作品展 金沢卯辰山工芸工房賞
令和 3 年 笠間陶芸大賞展 2021 大賞
令和 4 年 第 16 回 パラミタ陶芸大賞展

お正月気分も抜けない睦月の寒い午後、常磐線に乗り込み石岡駅で下車すると、満面の笑みをたたえた田中陽子さんが迎えてくれました。再会を祝し、洒落た工房兼ご自宅にて、新作を拝見しつつ、本展の事などを打ち合わせ、楽しい昼下りの時間が流れていきました。

田中さんは、茨城県石岡市で懸命に作陶に挑む若手陶芸家です。その作品は、花をモチーフに、大作のオブジェから、可憐な用のうつわまで多岐にわたります。私が初めて彼女に逢ったのは、大賞を受賞された「笠間陶芸大賞展 2021」(茨城県陶芸美術館)の会場でした。その黒い大輪の花の大賞作品を覚えていらっしゃる愛陶家の方も多いのではないのでしょうか。これまでパレエも楽しんできたと仰る田中さんの透明感のある雰囲気と、確たるポリシーを持って作られる精緻なその作品に私は共感を抱いています。

さて、春爛漫の季節、弊廊では初となる田中陽子展を開催致します。「花踊る」と銘打ち、花をイメージした茶碗やうつわ、和菓子の型をモチーフにした作品や(なんと彼女は和菓子の型のコレクターでした)、合計 80 点あまりを発表致します。将来が囑望される若手女流陶芸家の最新作を是非お手にとり、ご指導を頂ければ幸いです。

店主 安田尚史

柿屋ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿 3-37-11 安与ビル B2 階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

公式 Instagram



